

すべての女性が輝く社会に・・・ ~3.8国際女性デー~

連合滋賀女性委員会は、毎年3月8日の国際女性デーに合わせ、男女平等参画社会を目指し活動をしています。

今年は前日の3月7日「連合滋賀2015春季生活闘争・統一地方選挙必勝総決起集会」の中で、アピールを行うとともに、集会後のデモ行進終点地点での「街頭行動」を行いました。

女性委員会・青年委員会では、2014年の流行語大賞にもなった「いいじゃないの～、ダメよダメダメ！」のフレーズを使って、男女平等課題についてアピールを行いました。

「マタニティ・ハラスメント」
ダメよ～ダメダメ!!!



妊娠したら止め…なんてとんでもないです。

職場内での心無い発言や配慮に欠ける行動も「マタニティ・ハラスメント」です。

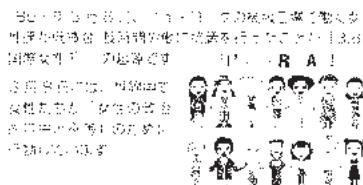
「長時間労働」
ダメよ～ダメダメ!!!



長時間労働は家庭不和のもと!不健康のもと!
バランスとて、いい生活を築きたいですね。

3月8日は、国際女性デー

3.8国際女性デーとは…



「男女間賃金格差」
ダメよ～ダメダメ!!!



2014年賃金構造基本統計調査結果（短時間勤務を除く一般労働者）によると、一般労働者の月額賃金を、男性を100とした場合、女性は全国で72.2。

滋賀県では、71.1。

滋賀県の男性賃金(月額)319,500円、女性は227,200円です。

女性も男性とともに仕事も家庭もバランスとて暮らしたい! 女性も自立した生活を送りたい!

街頭行動
JR草津駅頭でリレートーク

女性・青年委員会役員で、国際女性デーのシンボルの「バラ」の香りの入浴剤とともに5,000枚のチラシを配布。



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2015年3月27日
連合滋賀 第257号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・山田 清
編集・上田 薫
(定価 1部6円)
印刷 ユメディア株式会社

「雇用推進行労使会議 チャレンジしが」で共同宣言を採択 行労使4者による新たな「雇用推進プラン」を策定

「雇用推進行労使会議チャレンジしが」を3月25日（水）、知事公館ゲストルームにおいて開催し、滋賀県、滋賀労働局、連合滋賀、（一社）滋賀経済産業協会の行労使4者によって、「滋賀県雇用推進プラン」に掲げる重点施策について意見交換を行いました。

雇用推進行労使会議では、2011年度に策定した「チャレンジしが滋賀県雇用推進プラン」を総括とともに、2015年度から2018年度の4年間を期間とする新たな目標数値を掲げる雇用推進プランを策定しました。

特に、2015年度は、経済・地域の活性化に向けて女性の潜在的な能力が発揮される取り組みを加速化するための「女性の活躍推進」および時間外労働や休暇取得促進を図る取り組みとして「働き方改革の推進」の2つを最重点課題として取り組むこととした『雇用の推進と働きやすい滋賀の実現をめざして』の共同宣言を4者により採択しました。

連合滋賀は、政策・制度実現の取り組みとして、すべての労働者を対象にした生活改善・格差是正の運動を強く進め、今国会では、2度も廃案となった改正労働者派遣法や、いわゆる「ホワイトカラーエグゼンブション」の創設や裁量労働制の適用範囲拡大などの労働基準関連法案の改正法案が提出されようとするなか、安心して働き続けるための労働者保護ルールの堅持・強化に向けた取り組みをすべての働く者の問題として、連帶して強め取り組みを進めていきます。



左から三日月 大造 県知事、坂口 康一 経産協会長、
山田 清 連合滋賀会長、辻 知之 労働局長

共同して取り組む 7つの柱

1. 若年者の自立に向けた就業・定着支援と正規雇用の拡大
2. 女性の活躍が促進される職場環境の整備
3. 障害者の雇用促進といきいきと働くことができる環境整備
4. 高年齢者の豊かな知識や経験を活かした雇用の場づくり
5. 新規成長産業の振興による雇用の創出および人材確保・定着
6. 多様なニーズに応じた人材育成
7. 安全で安心して将来に希望を持って働くことのできる職場環境の整備

災害時にボランティア活動をするためのメンバーを募集

災害発生時に、ボランティアによる被災地支援活動を効果的に実施するためには、県内でボランティア活動を行う団体およびボランティア活動の支援を行おうとする団体の協力・連携体制をつくるおく必要があります。

連合滋賀は、組織のネットワークを機能させることによって、災害における地域貢献に寄与することが、地域に根ざした運動、すなわち労働運動の社会的役割であると考えます。

滋賀県が被災地となった時の、災害ボランティアセンターの立ち上げや、運営のコーディネート役を果たし得

る人材の発掘と指導・育成を行なうためのボランティアを募集しています。

○個人登録制（構成組織を経由して申し込み）

○第3次集約日：2015年 4月30日（木）

6月には災害ボランティアチームの設立総会と研修会を予定しています。

※詳しくは、連合滋賀まで問い合わせください

第18回統一地方選挙 市議会議員 推薦予定候補者

総力を結集し
全候補者の
勝利を!!

あなたの
大切な一票
必ず投票に
行きましょう!

投票日に
行けない方は、
「期日前投票」を
活用しましょう。



ふなもと 力
つとむ
電力総連

一人ひとりの人生と生活や地域のまちづくりに関わる行政に対して、人口減少社会を迎えるに当たり、持続可能な社会を構築していくために、皆様のご意見を反映しながら、それぞれの現場で懸命に働く多くの仲間の皆さん、現在も未来でも、安全に、安心して暮らせるまちづくりに向けて全力で取り組んでまいります。

今後とも力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。



おくむら いさお
UAゼンセン

働く仲間の代表者として、皆様からいただいた政策制度要求の実現に向けて、取り組んでまいります。子どもやすべての人たちが夢と希望に満ち溢れ、安全で安心して暮らせる住み良い大津市の実現に向けて全力で頑張ります。皆さんの「声」を「思い」をつないで皆さんと共にあしたの大津へ。

今後とも変わらぬお力添えとご指導を賜りますよう心からお願いいたします。



かわい 昭成
あきなり
UAゼンセン

2期目の“挑戦”となります。初心を忘ることなく、働く仲間の視点から、次の世代がしっかりと育つ・育てられる、今よりも住み良い大津市の実現に向けて全力で頑張ります。皆さんの「声」を「思い」をつないで皆さんと共にあしたの大津へ。

今後とも変わらぬお力添えとご指導を賜りますよう心からお願いいたします。

大津

市議会議員 推荐予定候補者

投票日 4月26日

市



くさかわ 草川 ただし
日教組

子どもたちが生き生きと学び合える教育の実現、若者が将来を描き希望がもてる雇用の実現、お年を召した方や障がいのある方、外国籍の方々が生活に潤いと生きがいを感じる世の中の創生、すべての市民に優しい社会をめざします。笑顔が循環する元気な大津にここに住んで良かったと自慢できる『誇りと愛着をもって暮らせる大津』に向けて、全力で取り組んでまいります。



すぎやま 杉山 やすこ
組織外

「人を大切にすること」を基本に、皆さまの「つぶやき」や「思い」を「かたち」にできるよう、常に『和顔愛語・先意承問』を心がけ、住みよい大津市のまちづくりに努めてまいります。笑顔が循環する元気な大津にここに住んで良かったと思われる『誇りと愛着をもって暮らせる大津』に向けて、全力で取り組んでまいります。



いそだ 武彦
たけひこ
JAM

大津の歴史遺産と琵琶湖・瀬田川を活かした観光の取り組みを進め、市内全体の面的観光の活性化を進めます。子どもからお年寄りまでが「この街に、本当に住んで良かった」と思えるよう、地域を歩き、皆さまの声を聞き、「安心が実感できる」街をつくりります。



やまもと 英夫
ひでお
山本
組織外

信長が生き、秀次が住んだ、歴史と文化の町。そして、琵琶湖とともに自然と水の充実した環境。この町には多くの宝物がありますが、やはり主役は、市民、高齢者の方、働く人、子どもたち、ここで生息し、生きている町の人たちです。

脚下照顧、もう一度町づくりの原点に!誇りを持てる町であり続けるために!

彦根市



**やま
ハ木 よしゆき**
電力総連



**あんどう
安藤 ひろし**
電機連合



やぶき 矢吹 やすこ
組織外



**おがわ きやさぶろう
小川 喜三郎**
組織外

現場で懸命に働く仲間に想いを寄せながら、政治の場で解決すべき課題について、議会で議論を尽くし、政策提言・政策提案を通じて、市民福祉の向上を実現していくことが、私の最大の使命であります。これからも、いつもよろしくお願いします。

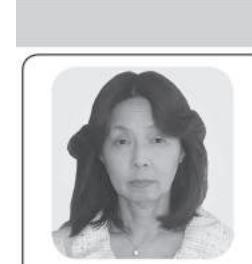
是非、皆様のお力をお貸しください。

「安藤ひろし」は、3期12年の議員活動で培った経験をもとに、誰もが住みたい、住み続けたい彦根市にするため、声なき声に耳を傾け、その声を政策提言し市政に反映していきます。

そのためには、「子どもたちに安全」「お年寄りに安心」「生活者に安心」の3つの柱を政策に置き換える、「博愛のある彦根」をめざします!

人と人との絆を大切に。市民のみなさまが常に「笑顔」で「元気」に暮らせるまちを目指し、初心を忘れず、働く仲間のみなさまの「お役に立ちたい」「お役に立たせたい」「お役に立たせていたい」そして住んで良かった、住み続けたいと思っていただける魅力あるまちづくりのために努力してまいります。

人口減少社会への対応として、地域雇用の創出を、子育て支援では待機児童の解消等、生活者の視点で支えあう街づくりなど、地域でできる様々なサポート「ともに協働するまちづくり」の積極的な政策提言を続けます。



つじ 真理子
組織外

彦根市立病院での周産期医療の改善を目指して平成19年に立候補、当選させていただきました。

私は、このまちが好きだから、市民の皆様とずっと一緒にこのまちのことを考えていきました。

そして、3期12年の経験と反省を活かし、4期目の仕事として、このまちをみんなの夢や志が実現できる「未来が生まれる場」にしたい。



たむら 田村 たかみつ
全国競馬

栗東市は市政施行後、順調に人口が増加し、現在67,000人を超えるまちとなりました。

私は、このまちが好きだから、市民の皆様とともに人々が生きる街づくりにまい進してまいりました。そして今、子どもたちに夢ある街!命育む街をつくり、今まで育んできた伝統文化を育て、そして何より、地域産業の活性化に取り組み、さらなる挑戦の4年間に向けてまい進いたします。



はやし 林 よしお
組織外

人々が生きる街づくりへの挑戦!!

荒波から逃げる船は沈みますが、荒波に立ち向かう船は決して沈みません。この8年間、市民皆様とともに人々が生きる街づくりにまい進してまいりました。そして今、子どもたちに夢ある街!命育む街をつくり、今まで育んできた伝統文化を育て、そして何より、地域産業の活性化に取り組み、さらなる挑戦の4年間に向けてまい進いたします。



なかむら 中村 ひさじ
組織外

栗東市は、財政健全化への取り組み、子ども・高齢者・障がい者・生活弱者が安心して暮らせるまちづくり、災害から市民の生命と財産を守る防災力の強化など、さまざまな課題が山積しています。

これらの市政の諸課題に対して、ふるさととして誇れるまちにするため、市民目線から、地道に、誠実に額に汗して取り組みます。